

2020年9月24日

関係各位

マネックス証券株式会社

## マネックス・ゴールドの手数料を2.5%から1.5%に引き下げ

### ～金地金等取引の手数料は主要ネット証券最低水準に～

マネックス証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：清明祐子、以下「マネックス証券」）は、2020年9月25日（金）（予定）より、マネックス証券の金地金等取引サービス「マネックス・ゴールド」の買付時手数料（税抜）を約定代金の2.5%から1.5%に引き下げいたしますことをお知らせします。

#### ■背景

マネックス証券では2013年5月から金・プラチナ・銀を取引できる金地金等取引サービス「マネックス・ゴールド」を開始いたしました。金投資に注目が集まる中、2020年5月から8月にかけて手数料を約定代金の1.5%に引き下げるキャンペーンを実施したところ、2020年5月～8月の口座開設数は前年同期比で約5倍に、取引量は同期間で約2倍に増加いたしました。

このような金投資への底堅い需要を踏まえて、この度、買付時手数料を1.5%に引き下げることといたしました。

#### ■概要

「マネックス・ゴールド」の買付時手数料（税抜）は以下の通りです。

今回の手数料引き下げにより、金地金等取引の手数料は主要ネット証券最低水準<sup>(※1)</sup>となります。

	変更前	変更後
スポット取引 <sup>(※2)</sup>	約定代金×2.5%	約定代金×1.5%
積立プラン <sup>(※3)</sup>	約定代金×2.5%	約定代金×1.5%

※1 2020年9月24日現在、マネックス証券調べ。主要ネット証券は、auカブコム証券・SBI証券・松井証券・楽天証券・マネックス証券を指します。auカブコム証券、松井証券では金地金等取引を取り扱っておりません。

※2 売却時には、手数料はかかりません。

※3 積立プランで購入された商品は、スポット取引で売却いただけます。

## ■マネックス・ゴールドについて

マネックス・ゴールドは、金・プラチナ・銀を取引できる金地金等取引サービスです。それ自体が価値を持つ実物資産である貴金属は、株式や債券とは異なる魅力を持ちます。分散投資としてポートフォリオに組み入れることで、リスク分散の効果も期待できます。都度の取引に加えて、少額からの積立投資にも対応しています。

### 【特長】

#### (1) 少額からの積立投資も可能

金・プラチナ・銀の積立投資が毎月 1,000 円から。買付は毎営業日に分散して行われます。

取扱商品	金	プラチナ	銀
取引金額	1,000 円以上 (1,000 円単位)		
取引重量	1g 以上 (1g 単位)		10g 以上 (10g 単位)

#### (2) スマホでも簡単にお取引

PC ではもちろん、スマートフォンでも快適にお取引が可能です。

#### (3) 口座管理料は無料

口座管理料は無料です。買付時と引き出し時の手数料のみで取引いただけます。

#### (4) 引き出しが可能

金は地金（ゴールドバー）として引き出すことも可能です。

詳細はマネックス証券ウェブサイト ([https://info.monex.co.jp/news/2020/20200924\\_03.html](https://info.monex.co.jp/news/2020/20200924_03.html)) をご覧ください。

今後もマネックス証券は、2018 年 11 月にマネックスグループが発表したブランドステートメント「[For Creative Minds](#)」に掲げる、従来の枠組みを超えた新しい発想や視点に基づき、創造性を携えて、新しい「お金の未来」を常に提案してまいります。

以 上

### 【マネックス証券でのお取引に関する重要事項】

マネックス証券が扱う商品等には、価格変動等により元本損失・元本超過損が生じるおそれがあります。

投資にあたっては、契約締結前交付書面、目論見書の内容を十分にお読みください。

### 【マネックス証券株式会社について】

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 165 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、

一般社団法人 日本暗号資産取引業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会